学校番号	３１０

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「標準文学国語」（第一学習社）						
副教材等	「新訂　新版　意味から学ぶ常用漢字　漢字検定５級～２級対応」（第一学習社） 「ビジュアルカラー国語便覧　改訂版」（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
近代の小説を読み、様々な人物像に触れることで、多様な感性を持ち、それを伝えるための技術を身につけてください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を高め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語についてその特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとするとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代の小説(一) ［教材］『調律師のるみ子さん』いしいしんじ	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	現代の小説(二) ［教材］『相棒』内海隆一郎	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	近代の小説(一) ［教材］『鼻』芥川龍之介	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	現代の小説(二) ［教材］『ナイン』井上ひさし	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
2学期	戦争と文学(一) ［教材］『バグダッドの靴磨き』米原万里	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:作品の主題に興味をもち、現代の世界情勢に理解を深めようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	現代の小説(三) ［教材］『旅する本』角田光代	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:「私」の境遇や状況を、情景描写をはじめとした表現から読み味わおうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	創作をする		ワークシート	ワークシート	授業内での行動観察

	［教材］物語を創造する〈物語を発現する力〉佐藤雅彦	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引きつける独創的な文章になるよう工夫している。 c：比喩や象徴、オノマトペなどの表現方法を用いながら、読み手の共感が得られる文章になるように工夫しようとしている。			ワークシート
	近代の小説〈一〉 ［教材］『こころ』夏目漱石	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
3学期	現代の詩 ［教材］『生命は』吉野弘	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c： 韻文の表現や効果について理解を深め、作品の魅力を読み味わおうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	随想〈芸術〉 ［教材］『花のいざない』観世寿夫	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：作品の内容や解釈をふまえ、日本の伝統的な自然観についての理解を深めている。 c：作者のものの見方をとおして、日本の言語文化の特徴について考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	創作をする ［教材］テーマを決めて短歌・俳句を作る	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[書]：文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引きつける作品になるよう工夫している。 c： 韻文の表現や効果について理解を深め、他人の作品の魅力を読み味わおうとしている。	ワークシート	ワークシート	授業内での行動観察 ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　５　　）時間

・書くこと　…　（　　１５　　）時間

・読むこと　…　（　　５０　　）時間